

第2期別府市データヘルス計画（概要版）

➤ 対策の重点目標を以下の5つに定めて具体的な事業を実施します。

- ① 減塩（うま塩）の普及啓発
- ② 運動習慣の定着
- ③ 住民組織の育成
- ④ 健診（検診）の受診率向上
- ⑤ 保健指導の充実

減塩（うま塩）の普及啓発

塩分を日常的に過剰摂取すると高血圧となり、ひいては脳血管疾患や腎疾患などを引き起こす原因となります。減塩（うま塩）の啓発と料理の普及や、食を提供する民間企業との連携強化をし、減塩食品の普及や適切な食習慣の啓発活動に取り組みます。

運動習慣の定着

適度な運動の継続は骨の強化や筋肉の増加につながり、血糖値や血圧の改善にも役立ちます。日常生活の中で身体活動量の増加につなげることや、運動のきっかけづくりと運動習慣の定着を目指します。

住民組織の育成

地域住民が主体となった健康づくりや介護予防活動を推進するため、一人ひとりが健康づくりや介護予防に理解を深めるとともに、地域のリーダーを中心とした地区組織を育成し、住民の自主的な取組みが継続できるように支援します。

健診（検診）の受診率向上

糖尿病や高血圧など生活習慣病の発症予防や、死亡率の高いがんの早期発見には定期的な健診が有効です。一人でも多くの市民に特定健診を受診していただくため、住民ニーズにあわせた受診体制の整備や、受診意識の高揚を図る施策、広報と通知の徹底を図ります。

保健指導の充実

生活習慣病の重症化予防には、早期の治療と食事や運動などの積極的な改善が必要なことから、特定保健指導実施率の向上を目指し、関係機関との連携を強化します。また、生活改善のための保健指導介入数を増やすとともに、かかりつけ医との連携も強化します。

このパンフレットに関するお問い合わせ

別府市役所 保険年金課

別府市上野口町1番15号

TEL (0977)21-1158

FAX (0977)26-1888

E-mail inp-le@city.beppu.lg.jp

わが国の医療費は急速な高齢化や医療の高度化等により、年々増え続けています。健康寿命（注1）を延伸し、医療費の適正化を図ることが国民の課題となっていることから、平成25年6月に国は「すべての医療保険者がレセプト（注2）等のデータを分析の上、“データヘルス計画”を作成・公表すること」を努力義務としました。これを受け、別府市も平成28年3月に「別府市データヘルス計画」を策定し、平成30年3月に「第2期別府市データヘルス計画」を策定しました。この資料は「第2期別府市データヘルス計画（2018年度～2023年度）」の概要（ダイジェスト）をまとめたものです。

（注1）健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。

（注2）病院等が保険者負担分を請求するために治療の内容などを記した書類。「診療報酬明細書」のこと。

データから見えてきた別府市民の健康課題

不適切な生活習慣の積み重ね
運動（活動）不足、食生活の乱れ

特定健診を受けない人は生活習慣を見直すきっかけを失い、体の異常の発見も遅れてしまいます。

内臓脂肪型肥満につながります

健診で異常があった人でも特定保健指導を受ければ改善のチャンスがありますが…。

高血圧 糖尿病

おなじみの病気ですが、あなどってはいけません。悪化の先には恐ろしい病気が待っています。

慢性
腎臓病

脳血管
疾患

ここまで悪化すると、人工透析治療を一生受けなければならなくなったり、寝たきりや突然死の危険性が大きくなり、生活の質が大幅に低下してしまいます。

データから見えてきた別府市民の健康課題は、

- 1 糖尿病や高血圧等生活習慣病の発症及び重症化（慢性腎臓病）の増加
- 2 上記疾患を原因とした壮年期の死亡
- 3 脳血管疾患の発症による要介護状態の増加

でした。詳細な分析結果は中面へ…。

高血圧性疾患における女性の標準化死亡比(※)

	全年齢	壮年期	老年期
別府市	140.2	0.0	142.5
大分県	136.6	57.0	138.1

(計画書P31-32)

糖尿病における男性の標準化死亡比(※)

	全年齢	壮年期	老年期
別府市	133.3	201.8	121.6
大分県	97.0	105.2	95.4

(P31-32)

腎不全における男性の標準化死亡比(※)

	全年齢	壮年期	老年期
別府市	117.9	242.7	111.6
大分県	99.5	111.6	98.7

(P31-32)

脳血管疾患における介護度別介護認定状況

(P35)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
11.9% (4位)	13.5% (2位)	14.0% (2位)	15.8% (2位)	21.5% (2位)	25.3% (2位)	29.5% (2位)

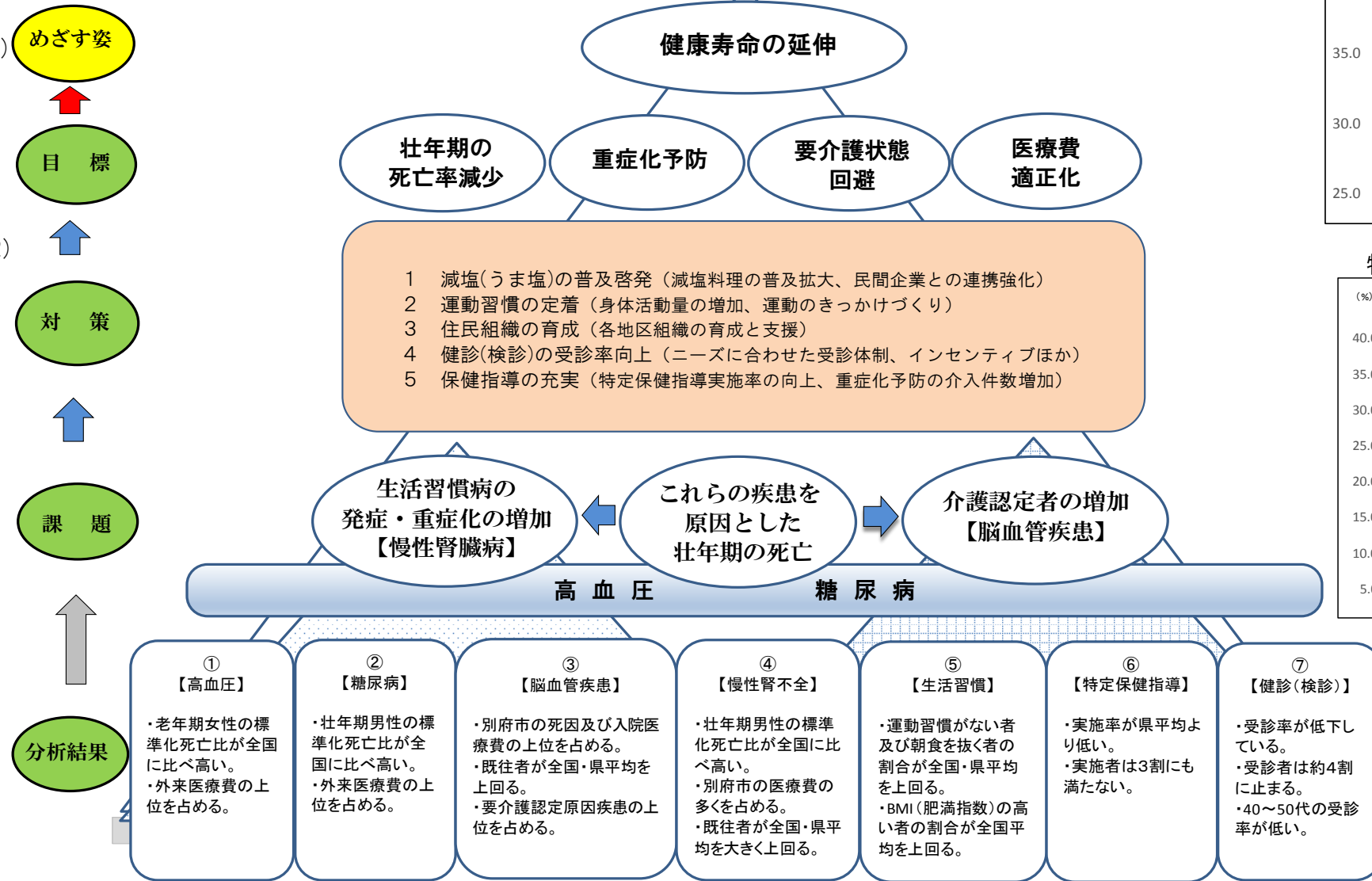
※ 順位は主要原因疾患中の認定順位

別府市国民健康保険における入院・入院外別疾患別医療費(平成28年度)

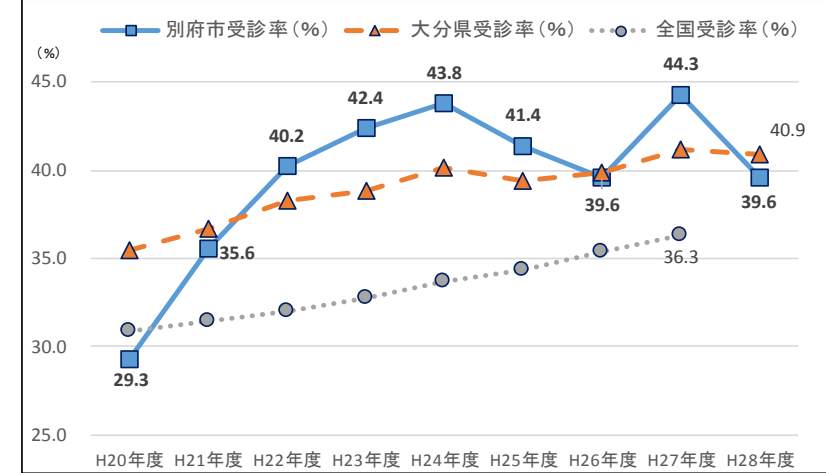
(P30)

	順位	疾病
入院	3	脳梗塞
入院外	1	慢性腎不全
	2	糖尿病
	3	高血圧症

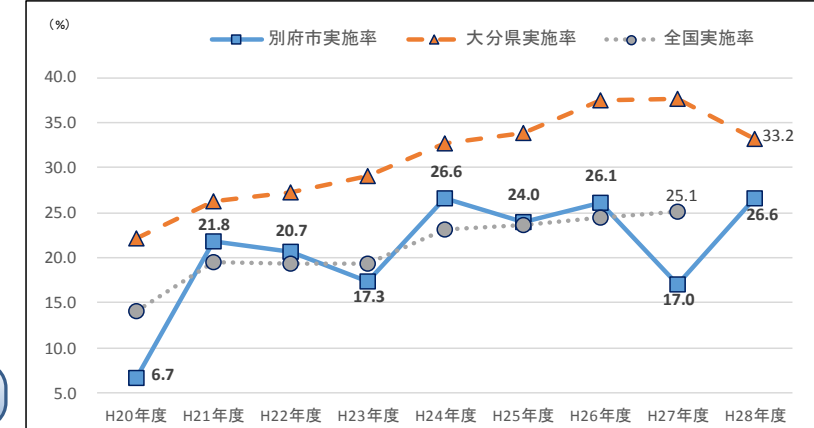
第2期別府市データヘルス計画における分析結果と目指す方向性



特定健診受診率の推移(P38)



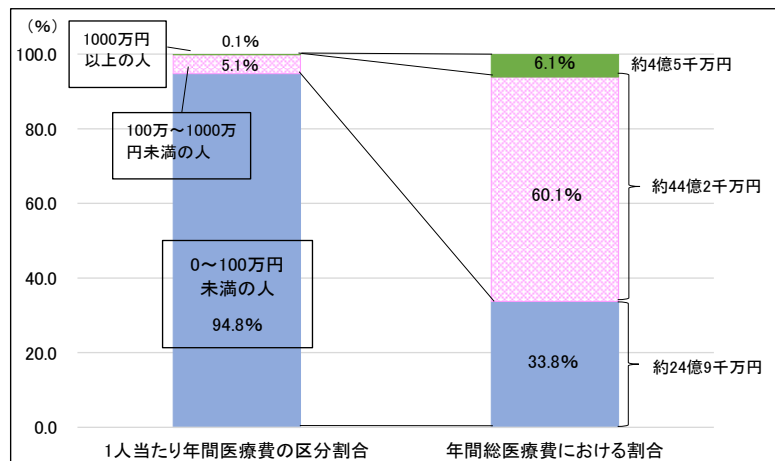
特定保健指導実施率の推移(P46)



特定健診における内臓脂肪型肥満関係の状況(P34)

		標準化比(※)
BMI(25以上)	男性	113.0
	女性	111.2
腹囲 (男性85cm以上、女性90cm以上)	男性	107.9
	女性	120.2

医療費階層別受診者状況(P56)



年間医療費総額	被保険者数(人)	被保険者に占める割合(%)	医療費(円)	全医療費に占める割合(%)
0	6,567	23.4	0	0.0
50万以下	19,220	68.3	1,888,692,300	25.7
100万以下	857	3.0	598,951,980	8.1
200万以下	592	2.1	852,598,060	11.6
400万以下	424	1.5	1,180,059,290	16.1
600万以下	296	1.1	1,404,232,640	19.1
800万以下	95	0.3	664,424,780	9.0
1,000万以下	36	0.1	314,541,530	4.3
1,000万超	33	0.1	445,711,710	6.1
計	28,120	-	7,349,212,290	-

特定健診質問票の状況(P44)

	該当者割合	標準化比(※)		該当者割合	標準化比(※)
男性	高血圧症服薬者	41.9%	女性	高血圧症服薬者	32.0%
	糖尿病服薬者	11.3%		糖尿病服薬者	5.2%
	脳卒中既往者	6.7%		脳卒中既往者	3.3%
	腎不全既往者	1.3%		腎不全既往者	1.0%
	1日1時間以上運動習慣のない者	50.4%		1日1時間以上運動習慣のない者	51.5%
	週3回以上朝食を抜く者	16.3%		週3回以上朝食を抜く者	10.8%
喫煙	25.6%	喫煙	8.3%		

※「標準化比」とは、全国を100(基準値)とした時の数値で示され、100より大きい場合は全国より悪く、100より小さい場合は全国より良い事を意味します。